JR西労組 WEST UNION 中国JRバス地方本部

JRB ニュース

創造 参加 実践

西日本旅客鉄道労働組合
中国ＪＲバス地方本部
（ＪＲ西労組 中国バス地本）
〒736-0082 広島市安芸区船越南3-2-20
TEL 082-554-7978　ＪＲ 081--3951
発行責任者　友景　克典
編集責任者　平田　真士

2022年　事故を決して忘れず、安全を誓う集い

令和４年４月25日ＪＲ福知山線脱線事故の追悼慰霊式が「祈りの杜」にて開催された。新型コロナウイルスの影響で昨年と中止されていたため、３年ぶりの開催となった。今回の開催について、感染症対策を施した上で、式典会場「祈りの杜」への参列を遺族や負傷者に限定された。また希望者には別会場や遺族宅でも見られるようオンライン中継も行われた。

乗客乗員107名が死亡、562人がけがをしたＪＲ福知山線脱線事故から４月25日で17年が経ち、去年まで中止されていた故現場に設置された「祈りの杜」で遺族たちが犠牲者に祈りを捧げた。

ＪＲ西労組は「事故を決して忘れず、安全を誓う集い」を開催し、中バス地本より、友景執行委員長、横山副委員長、楊井岡山分会長が出席した。追悼慰霊式に出席した上村中央執行委員長より挨拶のあと、斎藤鉄夫・国土交通大臣による「追悼のことば」（中山副大臣による代読）に続き、ＪＲ西日本の長谷川一明社長がお詫びと追悼の言葉に続き、出席した際の出来事に触れられ、大変な事故を起こした当事者として、安全性向上の取り組み重要性について挨拶があった。ＪＲ連合荻山会長からは、事故後入社組合員が半数を超えてきたことから、事故を風化させることなく、反省と教訓を伝えていく取り組みの重要性をと認識する集いとなった。

集いの基調講演では「ヒューマンファクターの理解と安全性の向上」と題し、ＪＲ西日本安全研究所所長の河合篤氏から講演をいただき、その後、中央本部田中伸樹安全担当部長から「考動計画検証アンケート」の速報結果について報告があった。

最後に沖畠青年女性委員長が集会アピールを読み上げ参加者全員であらためて安全の思いを共有し、締めくくられた。

中バス地本としても大会や行事を行う度、あいさつの際に伯備線触車事故とあわせて黙とうを捧げている。この事故を風化させないため、また自分たちにも起こりうる事象として組合員各自が意識を持ち安全最優先に取り組みたい。

「家族支援共済」　９月期募集

ＪＲ西労組では、「不幸に見舞われた仲間・家族を全ての仲間の組合員で支える」という理念のもと、家族支援共済という制度を提供しています。

≪制度の特徴≫

・手ごろな掛け金でもしもの時（死亡・高度障害）に備えられる。

・1年ごとに収支計算を行い、余剰金が生じた場合は配当金としてお返しする。

・万一（死亡・高度障害）の場合、労組役員と明治安田生命担当者により遺族ガイダンスを行い、今後の生活設計についてサポートする。

申込締切日　2022年6月17日

効力発生日　2022年9月 1日

生活応援バンク ろうきん